

教職支援センター講師の主な教育活動業績

2020. 4. 1時点

講師氏名	主な教育活動	活動期間
岡本 真一	神戸市総合教育センター(KEC)教育相談指導室研究委員として「不登校についての研究」「児童生徒の理解と支援に関する研究(KEC研究紀要第292号・第327号・第787号)」を協同執筆した。	1994年～1995年、 2000年～2001年
	神戸市学校インターンシップ制度創設・神戸市教委と4大学との高大連携包括協定締結・神戸市立定時制高校中間部創設を主導した。	2002～2006年
	甲南大学教職支援センターにおいて「(教)教育実習前講座(地歴)」の一部を担当した。	2004年・2005年
	立命館大学において「(教)教育実習の研究(事前指導)」の講演を担当した。	2008年・2010年
川井 さゆり	立命館大学学校教育研究会委員(12年)・副会長(6年)を務めた。	2006年～2019年
	「アクティブラーニングの一技法」(日本教育公務員弘済会主催『教育研究論文』)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2017年
	堺市立中学校教育研究会国語部会を担当し、2018・2019年度は同研究会の役員を務めた。	2015年～2019年
	堺市外国人教育研究会副会長を務めた。	2015年～2019年
三田 耕一郎	「すべての生徒に居場所と出番のある授業づくり・学校づくり」(堺市教育会主催「教育研究論文」)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2019年
	大阪府公立中学校教育研究会理事を務め、同会発行の「中学の広場」の編集責任者を担当した。	2019年
	「学力・学習状況調査をどう活かすか」「格差をこえる学校づくり」(大阪大学出版会 編著者 志水宏吉)において、「下位層の学力保障方策について」(pp.190-209)の項の分担執筆を行った。	2011年
	日本教育社会学会第64回大会(同志社大学)において、「学習指導要領改訂と教員文化(～K市中学校教員調査に基づく授業改善方策について～)」をテーマに、発表を行った。	2012年
	神戸大学附属中等教育学校「文部科学省指定研究開発学校運営指導委員」として、高等学校学習指導要領「歴史基礎」、「地理基礎」のカリキュラム開発研究を行っている。	2013年～
松本 賢一	日本教育社会学会第66回大会(松山大学)において、「小中連携教育における学校改善(～小中連携による効果のある学校づくりについて～)」をテーマに発表を行った。	2014年
	甲南大学教職支援センターにおいて、非常勤講師として教職対策講座を分担担当。	2015年～
	奈良県小学校教科等研究会社会科部会において、会長を務めた。	2012～2013年
	佛光大学において、「教育実習研究」「教職実践演習」等の講義を担当していた。	2013～2018年
山田 定宏	佛光大学において、教育実習指導や教員採用試験対策の指導をしていた。	2013～2018年
	立命館大学教員採用試験対策講座において、「学習指導要領」「教職教養」「小学校全科」「面接実技」等の講座を担当している。	2018年～
	佛光大学教職支援センター紀要第5集～第9集において、「教職を目指す人のために」「小学校社会科授業の課題」「教育実習に思うこと」「教育実習に思うこと②」「学生教育相談・学生面談指導実施報告」を執筆した。	2013～2018年
	第62回全国肢体不自由教育研究協議会京都大会実行委員長を務めた。	2016年
	日本発達障害学会第51回研究大会において、実践・研究レクチャー(教育講演)講師を務めた。	2016年
大内 維人	「重症心身障害児の訪問教育を革新するICT(情報通信技術)システム」論文を重症心身障害学会誌に共同研究者として発表した。	2018年
	京都教育大学において、非常勤講師として「肢体不自由教育」の講義を担当している。	2018年～
	花園大学において、非常勤講師として「特別支援教育指導法」の講義を担当している。	2019年～
	大阪市教育委員会事務局において管理主事として教員採用業務等に携わった。	2009年～2011年
加賀 友子	大阪高等学校数学教育会において副会長として研究誌編纂等に携わった。	2013年～2017年
	大阪市教育委員会教員育成協議会委員として資質向上指標の策定に携わった。	2017年～2018年
	大阪市立高等学校長会において会長として教員育成等に携わった。	2017年～2018年
	教員採用試験対策講座において「中高数学」「学習指導」等の講座を担当する。	2019年～
中里 昭宏	アジア生物教育協議会 隔年会議インド大会(ゴア大学)に参加し、発表を行った。	2016年
	四天王寺大学教育学部において准教授として「教職教養研究Ⅰ～Ⅳ」、理科の指導法に関する科目(「理科演習」)等担当した。	2017年
	大阪女学院大学において、非常勤講師として、理科に関するキャリア支援を担当している。	2017年～
	日本生物教育学会全国大会(熊本大学)において、「文科系大学における環境教育の効果について」をテーマに発表を行った。	2018年～
萬谷 和彦	「21世紀国際共生のための教育者・研究者交流活動」(『大阪女学院大学紀要』)を執筆した。	2018年
	『地域と学校の特色を生かした実践とその評価』(授業実践シリーズ;2)総合初等教育研究所・授業実践研究会(文渓堂)～「総合的な学習の時間」の実践例を執筆した。	2001年
	大阪府教科用図書専門調査員(大阪府教育委員会委嘱)として、小学校社会の教科用図書の調査・研究を行った。	2010年
	堺市教員採用試験面接官(集団討論・個人面接)として6年間、評価活動に従事した。	2012～2017年
萬谷 和彦	堺市立小学校校長会研究委員長・研究委員会顧問、北区校長会会長を歴任、学校経営における諸課題にかかわった	2015～2017年
	大阪府小学校社会科教育研究会副会長(常任理事)、東北地区会長として社会科授業づくりに携わった。	2014～2018年
	永年高校野球の監督を歴任し、育成功労賞(大阪府高校野球連盟より)を受賞した。	2013年
	教頭部会(人権教育委員会)で、「伯太高校(大阪)人権研修の取り組み」を発表した。	2016年
	府立高校教員採用試験 実技試験官を担当した。	2018年
萬谷 和彦	体育実技試験対策練習会を担当し、水泳・器械運動・陸上競技等の指導を担当する。	2019年～
	教員採用試験対策講座の、「保健体育」「生徒指導演習」「面接実技」等の講座を担当する。	2019年～